

「森林・山村の多面的機能発揮対策交付金」の概要

林野庁では、地域住民、森林所有者、NPO法人、自伐林家等が協力して一緒に活動組織を作り、里山林の保管理や資源を利用するための活動に対して、平成25年度より支援を行っています。

(対象森林：森林経営計画及び森林施業計画が策定されていない森林)

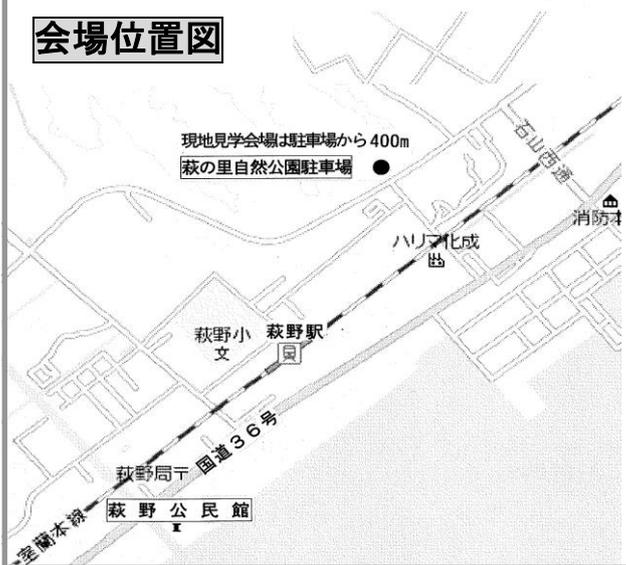
地域のニーズ	活動メニュー	支援金額 (上限年500万円)
荒れている里山林の手入れをしたい	【地域環境保全タイプ】 里山林の景観を維持するための活動 ・枯損木や下草の伐採・刈払い・集積・処理など ・作業道の作設・改修、植栽、播種、不要萌芽の除去 ・森林調査・見回り、機械の取扱講習、傷害保険等	助成単価： 16万円/ha
薪など地域の資源を活用して、地域を活性化したい	【森林資源利用タイプ】 広葉樹や間伐木等の搬出活動 ・伐採・搬出・処理・利用 ・森林調査・見回り、傷害保険等	助成単価： 16万円/ha
子供達などに、森林の中で自然体験させたい	【森林空間利用タイプ】 森林環境教育の実践（大人も対象） ・森林環境教育、森林レクリエーション、生物多様性保全の調査 ・安全講習、森林施業技術の技術指導、傷害保険等	助成単価： 5万円/回 (上限年12回)
活動に必要な機材及び資材を購入・設置したい	【資機材・施設の整備】 ・刈払機、チェーンソー、丸鋸、ウインチ、軽架線、チップパー、苗木、薪割機、薪ストーブ、炭焼き小屋等	必要額の2分の1 (ただし、森林空間利用タイプを除く。)

白老町内の活動5団体の紹介

団体名	構成員	活動場所	面積 ha	活動の内容 (タイプ)	活動メニュー (タイプ)
萩の里自然公園管理運営協議会 森づくりの会	個人	萩の里自然公園	5.6	市街地に隣接する森林公園において、ボランティアを募り、雑草木の下刈り、枯損木の除去、間伐などの活動を行い、里山として整備保全を行う。	地域環境保全 森林資源利用 森林空間利用 資機材施設整備
ウヨロ森づくりの会	団体 個人	字石山 民有林	4.5	ウヨロ川中流部のカラマツ人工林や広葉樹林を地域の里山として、会員及びボランティアの参加のほか、作業員も活用しながら、林内の下草・ササ刈り、間伐などの森づくり活動を行う。	地域環境保全 森林資源利用 森林空間利用 資機材施設整備
白老森の会	個人	字白老 民有林	10.8	白老川左岸の丘陵地区において、森林所有者、会員のほか、一般ボランティアの参加も募って、白老町の里山として整備保全活動を行う。	地域環境保全 森林空間利用 資機材施設整備
ポロト自然休養林保護管理協議会	団体	ポロト国有林	49.97	森林環境や水辺環境を活用して、子どもや親子、大人を対象とした森林などの実体験を中心とした自然体験プログラムを実施する。	森林空間利用
しらおい村づくりクラブ「里山の会」	個人	字石山 民有林	2.6	薪炭材の択伐により、落葉広葉樹林を対象に、笹を刈込み、植物の多様性とミズナラなどの下種更新を促す。地域の里山学習の拠点としたい。	地域環境保全 森林空間利用 資機材施設整備



会場位置図



研修会申込書

E-mail・FAX・電話で

※複数で参加の場合は別途名簿を提出ください。

お名前 _____ 性別 _____ 年齢 _____

住 所 〒 _____

所属(勤務先・団体名等) _____

電話番号 _____

メールアドレス _____

昼食希望(弁当500円) 有・無 _____

宿泊希望の方は宿泊施設の情報を提供します 有・無 _____

E-mail rinmu@town.shiraoi.lg.jp

FAX 0144-82-6116 TEL 0144-82-4215